

# 平成25年度予算見積調書

課室名：会計管理課  
 担当名：物品制度改革担当  
 内線：5747  
 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B1	物品管理の効率化推進事業			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	物品集中購入等関係費	
事業期間	平成23年度～平成26年度	根拠法令				戦略項目 分野施策			
1 事業の概要	<p>「備品管理の適正化」、「備品管理事務の省力化・効率化」、「備品の有効活用」を一層推進するため、平成24年度に決定する「新たな物品管理のルール（制度改革）」及び本システム導入までの暫定的な「Web管理サイト」に基づいた物品の管理を実施するとともに、制度改革の定着化を図るために課所へ助言、情報提供、研修等を行う。</p> <p>物品管理の効率化推進事業 752千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>物品管理の効率化推進事業 752千円                      平成24年度に決定する「新たな物品管理のルール（制度改革）」に基づいた物品の管理を実施するとともに、改正制度の定着化を図るため助言、情報提供、研修等を実施する。</p> <p>ア 新たな物品管理ルールの実施（4月～3月） 324千円                      ・官公庁オークションシステム利用に係るシステム利用料他</p> <p>イ 新たな物品管理ルールの定着化（4月～3月） 428千円                      ・「物品管理事務の手引き」を改定するとともに、物品管理に関する情報を一本化し、効率的に調べられるよう冊子を作成。                      ・「制度改革説明会の開催（4会場）」、「備品保有数が多い課所を中心に現地指導・助言・意見聴取（20課所）」</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成25年度</p> <p>(ア) 全庁的な備品情報の把握                      ・備品管理データの集計</p> <p>(イ) 新たな物品管理ルールづくり                      ○ 改正制度：ルール定着化のための規則・要綱改正、物品管理事務の手引きの改定、マニュアル等の整備、新ルールの定着化（説明会・個別指導）、新ルールの検証、改善</p> <p>(ウ) 物品管理システムの導入                      ・物品管理システムのシステム評価、予算要求、Web管理サイト（暫定システム）の管理</p> <p>イ 平成26年度</p> <p>(ア) 全庁的な備品情報の把握：稼働した物品管理システムでの備品管理データの集計</p> <p>(イ) 新たな物品管理ルールづくり：新ルールの検証、改善</p> <p>(ウ) 物品管理システムの導入：物品管理システム開発、稼働、Web管理サイト（暫定システム）の管理</p> <p>(3) 事業効果                      厳しい財政状況や人員削減の下においても、最少の資源（予算・人員）で最大の物品管理の効果（一層適正・効率的な管理、有効活用）を得ることが可能となる。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.2人=20,900千円									
予算額				財源内訳				一般財源	前年との対比
決定額	752							752	△132
前年額	884							884	